

超音波で汚れ削り取る

食品機械
焦げなど

ASTIが清掃機器

【浜松】ASTIは超音波技術を応用した清掃用品「ウルトラソニックシリーズ」に、汚れを削り取る「ASTIウルトラソニックスクレーパー」を追加し、発売した。食品機械への焦げ付きや浴場で温泉の成分などが固形化したうろこ汚れの除去などに提案する。市場想定価格は29万9000円（消費税抜き）。商品拡充を弾みに、2026年3月期中にシリーズ累計500台、27年3月期中には年間500台の販売を目指す。

スクレーパーはホー音波で振動させて着着にステンレス系の素材にした汚れなどをそぎ取材を独自設計で加工する。ヘラが欠けていない状態を取り付け、超



れば、傷を付けずに汚れだけ取れる。商品構成は発振器や

バッテリーなど。ヘラは先端が水平タイプと斜めになっている2種類。付属するボルト・ナットで取り付け

ないと機能しない。ヘラは市販の砥石で手入れできる。ヘラは交換部品として▲ヘラを超音波で振動させて付着した汚れをそぎ取る

も販売する。今後はスクレーパーの用途を開拓するほか、ヘラの新しい形状も開発する。

同シリーズでは既に、業務用や一般向け掃除機に取り付け、繊維の奥の汚れをたたき出して吸引する「ASTIウルトラソニッククリーナーノズル」を販売している。展示会の出展を通じ、清掃事業者などに拡販している。

ASTIは知名度向上や自社製品の事業化を目指し、22年に同シリーズを発売した。自社が保有する超音波や電気自動車（EV）の充電器関連の技術を応用して開発している。今後もシリーズの商品を拡充する方針だ。